

課題別評価表(8)

取組課題 健康安全教育	担当名・指導部名／担当者名 防災担当 / 山崎 敦子
取組の柱 1.安全教育・防災教育について ・子どもの危機意識や防犯意識・防災意識の向上 ・家庭・地域との連携 2.食教育・健康教育について ・食教育の充実 ・家庭との連携	実態把握 安全教育については、いつ発生するかも知れない緊急事態に備え、子ども自身が自分の命を守る方法を身につける指導が繰り返し必要である。避難訓練や引き渡し訓練に加え、防災についての意識を更に高める教育に取り組んでいく。また引き続き「学校支援委員会安全推進部(南が丘地区安全パトロールの会)」の活動に教師も積極的に関わり、保護者や地域と連携しながら、子どもの安全確保に取り組む。 食教育についても、引き続きバランスのとれた食生活をめざす取り組みが必要である。食に関する授業を栄養教諭と学級担任が工夫して行い、その様子を家庭に発信し、保護者と共に子どもの望ましい食習慣の定着をめざす取り組みを進める。

教職員アンケートを中心とする 教職員による自己評価 (項目により対象の幅は異なる)
教職員の評価の平均 A : 3.5以上 4.0以下 B : 3.0以上 3.5未満 C : 2.5以上 3.0未満 D : 2.5未満

評価項目 (具体的な取組)	評価基準	達成度 ※網掛けは昨年度			
		中間	中間	年度末	年度末
1(1)火災や地震、不審者対策の避難訓練を実施し、子どもが自分で身の安全を確保できる取り組みを行う。	休み時間を想定した訓練を含め、各学期に一回避難訓練を実施し、事前・事後指導を行うことができた。(教職員アンケートからの評価)	3.8 A	3.8 A	3.8 A	3.9 A
1(2)引き渡し訓練を工夫して計画し、充実したものとする。	さまざまな災害時を想定した引き渡し訓練とするため、引き渡し場所を変更し、運営方法を改善した。	A	/	A	A
1(3)「防災の日」の取組を計画し、防災教育を実施する。	防災の日を中心に、全学年が防災教育に取り組み、活動の様子を発信した。	A	/	A	A
2(1)南が丘地区安全パトロールの会をはじめとし、保護者や地域と連携して、子どもたちの安全確保に取り組む。	朝の交通指導・「安全5の日」の安全パトロールの活動に進んで参加できた。(教職員アンケートからの評価)	3.7 A	3.7 A	3.9 A	3.7 A
2(2)バランスのとれた食生活をめざして、「給食振り返りカード」を実施し、栄養教諭と学級担任とで食に関する授業を工夫して行う。	「給食振り返りカード」を年間2回実施。栄養教諭と学級担任とで食に関する授業を、各学級年間3回程度実施できた。	A	A	A	A
2(3)児童の学校での様子等を情報発信し、学校と家庭が連携して、望ましい食生活の定着をめざす。	「給食振り返りカード」の結果、及び食に関する授業の様子や、給食時の子ども達の声を「きゅうしょくだより」等で随時発信することができた。	A	A	A	A

達成度については、 A:十分に達成できた B:おおむね達成できた C:あまり達成できなかった D:達成できなかった

中間評価		年度末評価		次年度への申し送り
9月末の達成状況	総合評価	12月末の達成状況	総合評価	
1(1) 1学期に、授業中、地震後火災が発生したという想定で避難訓練を実施し、各学級で、事前・事後に地震や火事などの非常事態に対する心構えや避難経路について指導を行った。今回は、避難時のヘルメット着用と 新校舎からの避難を安全に円滑に行うことを主な目的とし、混乱なく達成することができた。10月下旬に、休み時間の避難訓練、校舎内での引渡し訓練を予定している。 2(1) 「安全5の日」のパトロール活動については、校区内を3つの地域に分け効率よく見回れるよう取り組んでいる。今後も継続して取り組んでいきたい。 2(2) バランスのとれた食生活をめざして「給食ふりかえりカード」を6月に実施した。給食を全部食べることができた児童は83%だった。料理別では、主食87%、主菜88%、副菜①90%、副菜②89%、牛乳93%で、好き嫌いなく食べようと頑張る児童の姿が見られた。	A	1(1) 12月6日、休み時間に地震後火災が発生したという想定で避難訓練を実施した。校内各所で児童が各自で身を守り、避難するという訓練で、児童の実態や指導の課題が明確になり、事後指導をし、今後の指導に活かしていくことになった。1月には、不審者侵入による避難訓練を予定している。 1(2) 引き渡し訓練は、新校舎での引き渡しが円滑にできるかを検証するために、各教室での引き渡しを行った。廊下が狭く混雑が懸念されたが、円滑に行うことができた。 1(3) 防災の日の取り組みとして、9月29日に防災ノート、DV Dなどを活用した防災学習を行った。地震・津波に対する児童の関心がより高まった。11月13日に津市三重県総合防災訓練が南が丘小中学校を会場に行われたが、児童、保護者で100組を超える参加者があった。 2 交通指導、安全パトロールの活動、給食ふりかえりカード、食育の授業に計画的に取り組むことができた。	A	1(1) さまざまな災害時を想定した避難訓練や緊急時児童引き渡し訓練の実施 2(1) 登下校時における安全指導 朝の交通指導は中学校と連携して実施 2(2) 望ましい食習慣をめざした「給食ふりかえりカード」の継続的な実施

総合評価については、 A:達成度の過半数がA C:達成度の過半数がCまたはD B:AとCの間